

# kanagawa ARTS PRESS

神奈川芸術プレス Vol.141

4|5  
2018



CREATOR'S VOICE 160  
芝清道

劇団四季ミュージカル「ノートルダムの鐘」

撮影:末武和人

劇団四季ミュージカル「ノートルダムの鐘」4月開幕  
2018年度ラインナップ発表——県民ホール、KAAT、音楽堂  
小学校は地域社会の中心である——山本理顕の「街は舞台だ」

隔月刊:奇数月15日発行

人間は愚かしいが、まだ希望の光がある。  
この作品を観て、人に優しくなってもらえたらうれしいですね。

# 劇団四季 ミュージカル「ノートルダムの鐘」

KAAT神奈川芸術劇場

## 芝清道 俳優



2016年に日本初演されるやいなや、人間の光と闇を深く描き出すストーリーと、斬新な演出、心を揺さぶるメッセー  
ジで大反響を呼んだミュージカル「ノートルダムの鐘」。本年4月からのKAAT神奈川芸術劇場（ホール）での上演にあたり、物語の要となるフロロー役を演じる俳優の一人、芝清道さんに見どころを伺いました。多彩な役柄を演じてきた芝さんをして、「この役を演じるのは宿命だった」と言わしめた作品の魅力とは？

——これまでたくさん役を演じて来られました。本作で演じるフロローは、かなり冷酷な役で驚きました。

演じた役の数でいえば、劇団四季では多いほうで、いろいろな役を演じさせていただきましたが、ここまで役作りに苦しんだ作品はなかったですね。このミュージカルは、愛する弟を亡くした大助祭フロローが、弟の子供であるカジモドを引き取るころから始まります。生まれながら障害をもつカジモドをなんとかして

育てあげようと、大聖堂の鐘楼に住まわせるのですが、濃密に描かれるドラマの中で、彼は徐々に正気を失っていくのです。その変化がとも面白い役ですね。僕はこの役を演じることが、自分の宿命だったと思っています。

——人物像がより深く掘り下げられているところが、本作の魅力のひとつですね。

フロローだけでなく、カジモド、エスメラルダ、クロパン、それぞれ繊細に人間らしく描かれています。ミュージカルですが、演出家からストレートブレイのつもりで創作したと伺い、納得しました。

人間は誰しもが、善と悪の両方をお持ちしています。フロローは一人の女性を愛したことで、善が悪へと変化してしまっています。彼の真面目な性格がどんどん崩れていき、道徳的な聖職者とは真逆になっていくんです。僕の好きなセリフは、フロローがエスメラルダに自分のものになるよう迫るシーン。彼女に「怪物」と言われたフロローが、「この数週間で思い知った。わたしにかけられた呪い、それはわ

芝 清道 Kiyomichi Shiba

福岡県出身。1985年劇団四季入団。「エビータ」チェ、「ジーザス・クライスト=スーパースター」ジーザス、ユダ、「キャッツ」ラム・タム・タガー、マンカストラップ、「ライオンキング」ムファサ、「サウンド・オブ・ミュージック」トラップ大佐、「リトルマーメイド」トリトン、「オペラ座の怪人」怪人など数多くのミュージカルで活躍する一方で、ストレートプレイにも出演し、「アンドロマック」オレスト、「ハムレット」レイアーティーズ、「思い出を売る男」黒マスのジョオ等にも出演している。





たしが本当に人間であるということだ」という、そのセリフが切なくて。自分の心に純粹で、悪とは言い切れない。僕のシーンではそこが一番好きですね。

——鬼気迫る演技ですが、役作りはどのように？

演出家から、心の闇や醜さを恐れず、正面から向きあってくださいと言われました。口には出さなくても、みんな闇の部分を持っている。その闇をあえて書き出してみたいです。やっているうちに自己嫌悪に陥って、しばらく落ち込みました。でも一回そこまで落ちないと、観客に対してリアリティが出てこない。一度グチャグチャになった状態から、それを再構築したんです。

### 宿命の役とのめぐり合い

——劇団四季との出会いをお聞かせ願えますか。

僕は福岡の出身で、高校までは歌もダンスも、いっさいやっていませんでした。三つ上の兄が、東京の大学に行ってミュージカルをやっていたんですが、そのときは「はあ、ミュージカル？」という感じでしたわ。僕が高校3年のとき、正月に帰省した兄が、「劇団四季というプロ

の劇団があって、そこでミュージカルをやりたいんだ」と話してくれました。でも兄は、その三日後に事故で他界しました。兄の大学のミュージカルサークル仲間が葬儀に駆けつけてくれ、兄が演じている様子をビデオで見せてくれたんです。「君もやってみたら」と言われ、兄が通っていた東京の大学に入学し、そのまま4年間、ずっとミュージカルに打ち込みました。就職活動の際、兄が劇団四季に入りたいと言っていたのを思い出し、オーディションを受けてみたところ、合格をいただいたんです。

——今の俳優人生は、お兄さんがプレゼントしてくれたんですわ。

簡単に食べていける世界ではないですし、途中で辞めていく仲間を数多く見してきました。僕も自分一人だったら、辞めていたかもしれない。でも、僕が芝居をやることは、兄が生きているということなんです。だから、自分から辞めるといふ選択はありませんでした。辛いことがあっても続けてこられたのは、兄がいたからですわ。

——フロロー役に宿命を感じたというのは？

「ノートルダム」は1482年1月6日から始まる物語なのですが、1月6

## 劇団四季 ミュージカル「ノートルダムの鐘」

2018年4月8日(日)～8月28日(火) KAAT神奈川芸術劇場〈ホール〉

原作:ヴィクトル・ユゴー 作曲:アラン・メンケン 作詞:ステイーヴン・シュワルツ

脚本:ピーター・バーネル 演出:スコット・シュワルツ 日本語台本・訳詞:高橋知伽江

出演:劇団四季

全席指定 S 11880円 A・サイドA 8640円 B・サイドB 6480円 C・サイドC・サイドイス付立見 3240円

劇団四季予約センター 0120-489444 (10:00~18:00)

◎詳細はHPをご覧ください。www.kaat.jp/d/notredame

www.artspress.jp

WEB  
+a!このマークの記事  
にはWEB版だけの  
+αコンテンツも!

日は兄の命日。フロローは弟を亡くし、僕は兄を亡くしました。この作品を劇団四季で上演するかどうかを検討する際、さまざまな意見があったのですが、僕はこれしかない、フロロー役しかないと感じていました。すべてのシチュエーションが自分と重なる部分があり、これは自分の宿命で、絶対にやらなければいけないんだという思いに駆られたんです。これまでいろいろな役を演じてきたのも、フロロー役をやるために、兄が僕を導いてくれたからかもしれません。

## 人に優しくなれる芝居

——アラン・メンケン作曲&ステイーヴン・シュワルツ作詞による音楽の魅力は？

教会音楽がベースになっているので、音に厚みがあり圧倒されます。とくに僕が歌う「地獄の炎」は、クワイヤ(聖歌隊)が加わり、迫力あるシーンのひとつです。メンケンさんは、東京でのプレビュー公演を観て、「すばらしい」と涙を流してくれました。シュワルツさんは、彼が手がけたミュージカルを大学時代に演じたこともあり、僕にとっては神様のような存在。その息子のスコット・シュワルツさ

んが本作の演出を手がけているのも、なにか縁を感じますね。

——また本作をご覧になったことのない方に、見どころを紹介してください。

人間の光と闇を描き出すストーリーや、音楽のすばらしさはもちろんのこと、演出も見どころです。特別な装置は使わず、1482年当時の中世ヨーロッパに実在した古典的な手法で作られているんです。舞台転換も、物語の中で俳優たちが行っており、とても演劇的な舞台になっています。

また、このミュージカルは、年に一回、人々が集まって芝居をやるという設定。最初の登場シーンは全員が会衆なんです。今年は僕がフロロー、君がカジモドというふうになり、毎年みんなで演じながら語り継いでいくお話です。だから誰もがフロローであり、カジモドでもある。自分たちも登場人物と同じなんだというメッセージが込められていて、最後の最後に浄化される、そういう魅力もありますね。

——現代に通じるテーマが含まれている作品ですすね。

差別や迫害といったテーマを含んでいて、不寛容な社会に対する作り手の思いを感じますね。「ノートルダムの鐘」は、人に優しくなれる芝居だと思えます。

人間は愚かしい存在かもしれないが、捨てたものじゃない、まだ希望の光がある。観劇後に、そんな気持ちを持ち帰っていたみたいです、誰かに対して優しくなってくれたらいいと思います。シンプルで心に突き刺さる作品なので、ミュージカルを初めて見る人や苦手な方も、観たらきっと世界が変わると思いますよ。

## my theater myself

## 私にとつてのKAAT神奈川芸術劇場

生まれ育った福岡よりも長く横浜に住んでいるので、いまや第二の故郷という感覚ですね。KAAT神奈川芸術劇場に出演するのは、今回が初めて。観客としては数回訪れていますが、とくに音のよさに驚きました。昨年KAATで上演した劇団四季の「オペラ座の怪人」に出演した仲間たちが、みんな口々に「すばらしい劇場だよ」と言っていたので、とても楽しみにしています。

取材・文：浮田久子 撮影：末武和人



2017年 県民ホールオープンシアターより  
小ホールのオルガン見学

©Eri lwata



2017年 県民ホールオープンシアターより  
大ホールのオーケストラ・ピット見学

©松本和幸



現田茂夫

©三浦興一



2017年 県民ホールオープンシアターより  
たくさん家族で賑わう大ホールロビー

©Eri lwata



鶴木絵里 ©深谷義宣 aura.Y2



青木エマ



2017年 県民ホールオープンシアターより  
203gow作品



宮本益光



岡本知高

# オープンシアター 2018

KAAT神奈川芸術劇場

神奈川県民ホール

オペラ、オルガンコンサート、ほか関連イベントが盛りだくさん!

毎年横浜開港記念祭の時期に、劇場芸術を身近に感じてもらうため、3館合同で開催している「オープンシアター」。今年は6月3日に開催。色々なイベントを用意して皆さまをお待ちしています。

神奈川県民ホールでは、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」を上演。原作は日本でもよく知られるグリム童話ですが、今回は親と子の愛の物語として、バリトン歌手の宮本益光さんが日本語訳台本を書き下ろします。子どもから大人までどなたでもお楽しみいただけるオペラをお届けします。また、公演当日は関連企画として、オーケストラ・ピットの見学やオルガンコンサート、編み物でドーナツを作るワークショップなどを開催します。

そして県民ホールギャラリーでは、4月から改修休館に入る神奈川県立音楽堂が企画するミニ・コンサートやワークショップもお楽しみいただけます。

KAAT神奈川芸術劇場でも、バックステージアワーやアトリウムを使ったパフォーマンスを予定しています。子どもから大人まで一緒に楽しめる企画が満載の一日を、ぜひ会場で体験してください。



## オープンシアター 2018

### 神奈川県民ホール

●みんなでのしむオペラ「ヘンゼルとグレーテル」日本語上演・新制作版(日英二か国語字幕付)

2018年6月3日(日)〈大ホール〉 ①11:00開演 ②14:00開演(各回約75分・休憩なし)

音楽:E.フンパーディンク 構成・演出:田尾下 哲 構成・台本:宮本益光

出演:現田茂夫(指揮) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

青木エマ(ヘンゼル) 鶴木絵里(グレーテル)

岡本知高(お母さん) 宮本益光(お父さん) 他

全席指定 一般(高校生以上)2500円 子ども(4歳~中学生)1500円

親子券(一般1枚+子ども1枚)3500円 \*4歳未満入場不可(有料託児サービス有り・要事前予約)

### ●ワンコイン・オルガンコンサート

2018年6月3日(日)〈小ホール〉 ①11:00開演 ②14:00開演(各回45分・休憩なし)

\*開場は各30分前(各回終演後、パイプオルガン見学[約15分]実施)

出演:梅干野安未(オルガン) 正戸里佳(ヴァイオリン)

全席自由 500円(小学生以下無料)

\*予約不要・各回先着400名・当日入場時支払予定 \*未就学児①入場可②入場不可

### ●関連企画

[ワークショップ:203gowさんと編みドーナツを作ろう!]

2018年6月3日(日)〈大会議室〉 \*詳しくはHPをご確認ください。

[展覧会:203gow展 へんなあみもの「おかしなおかしの家」]

2018年5月30日(水)~6月3日(日)〈ギャラリー第1展示室〉 入場無料

### ●音楽堂企画

[ワークショップ:「みんなで創る、空想の音楽堂」(仮称)]

2018年6月3日(日)〈ギャラリー第2~第5展示室〉

### KAAT神奈川芸術劇場

2018年6月3日(日)

バックステージツアーやアトリウムを使ったパフォーマンスなどを予定

\*詳しくはHPをご確認ください。



2017年 音楽堂オープンシアターより

©青柳聡



2017年 KAATオープンシアターより

©西野正将



## 神奈川県立音楽堂 2018年館外企画ラインナップ

### 神奈川県立音楽堂



山田和樹

©平舘 平



三ツ橋敬子

©大杉隼平



神奈川県立音楽堂は今年4月から改修工事のために休館しますが、その間にホールを飛び出して活動いたします！  
まず、夏休みの子どもたち向けの公演「三ツ橋敬子の新♡夏休みオーケストラ」を、よこすか芸術劇場で開催。今年のタイトルは「みんなでラブラブ！編」。オペラハウス仕様の華やかな会場でもハート印付き！の楽しい企画を検討中。例年音楽堂で大人気のジュニアスタートアップ養成講座等関連企画も一部実施予定です。

大人の皆さまにも特別な体験をご用意  
意。140年余りの歴史を誇る関東最古の能舞台、横浜音楽堂で「山田和樹指揮東京混声合唱団特別演奏会」を開催します。プログラムは、林光作曲「原爆小景」と柴田南雄作曲「追分節考」。前者はア・カペラで、後者は尺八の藤原道山、関一郎という両名手と日本を代表する合唱団が共演します。ご注目ください！  
年末には、音楽堂で50年以上継続している恒例のクリスマス音楽会「メサイア」全曲演奏会を相模女子大学グリーンホールにて開催。この他、子どものためのアウトリーチ等で県内市町村へ出沒する？予定です。どうぞお楽しみに！

### ●オープンシアター 2018

2018年6月3日(日) 神奈川県民ホール〈ギャラリー〉

一般500円(小学生以下無料・ゼロ歳児から入場可・当日受付)

### ●三ツ橋敬子の新♡夏休みオーケストラ！

みんなでラブラブ！編 in 横須賀

2018年8月12日(日) よこすか芸術劇場

出演:三ツ橋敬子(指揮)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 他

全席指定 小学生1000円 中学生1500円 一般3500円

### ●音楽堂アフタヌーン・コンサート

山田和樹指揮 東京混声合唱団 特別演奏会

2018年8月23日(木) 横浜音楽堂

出演:山田和樹(指揮)

藤原道山(尺八) 関一郎(尺八) 東京混声合唱団

全席指定 一般3500円 学生(24歳以下)2500円

### ●第53回音楽堂クリスマス音楽会

「メサイア」全曲演奏会

2018年12月8日(土)

相模女子大学グリーンホール〈大ホール〉

全席指定 1500円



「Jewels from Mizuka 2014」より「ドン・キホーテ」 ©Kiyonori Hasegawa



「ファンタスティック・ガラコンサート2016」より ©Kiyonori Hasegawa

FOCUS

4月1日（大ホールは6月1日）にリニューアルオープンする神奈川県民ホール。大ホール、小ホール、ギャラリーを備えた全国屈指の大型文化施設として、2018年も多彩な芸術をお届けします。

4月からは1975年の開館当初から続く無料コンサート「オルガン・プロムナード・コンサート」が始まります。お昼休みのひとときにオルガンの響きをお楽しみください。6月にはいよいよ大ホールを含め全館オープン。オペラやコンサート、ワークショップなどをご家族そろって楽しめる「オープンシアター2018」を開催します。

そして9月には、東京バレエ団「プティパ生誕200年記念ガラ」（仮称）、「第54回神奈川県美術展」、「オルガン・リサイタル」と芸術の秋にふさわしい多彩な催しを、10月には国内4劇場による共同制作オペラ「アイダ」をお届けします。

11月には、神奈川県出身のプリマバレリーナ上野水香のプロデュース公演第2弾「Jewels from Mizuka II」を開催します。国内外で活躍するダンサーたちが出演する魅力溢れるプログラムにご期待ください。

12月には、ギャラリーの広く個性的な

# 神奈川県民ホール 2018年ラインナップ

神奈川県民ホール

オペラ、バレエ、アートなど、多彩な芸術をお届けします！

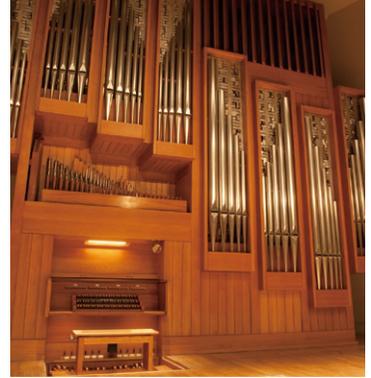
ローマ歌劇場「アイダ」ローマ・カラカラ浴場遺跡公演より

提供=ローマ歌劇場



## 神奈川県民ホール 2018年ラインナップ

- オルガン・プロムナード・コンサート  
4月27日(金)、5月25日(金)、7月20日(金)、8月24日(金)、10月26日(金)、11月30日(金)、  
2019年1月18日(金)、2月22日(金)、3月29日(金)〈小ホール〉
  - オープンシアター 2018  
6月3日(日)〈大ホール〉〈小ホール〉〈ギャラリー〉
  - 第54回神奈川県美術展  
作品搬入:7月14日(土)・15日(日)〈ギャラリー〉  
1期展[平面立体]:9月5日(水)~16日(日)〈ギャラリー〉  
2期展[工芸・書・写真]:9月19日(水)~30日(日)〈ギャラリー〉
  - 東京バレエ団「プティパ誕生200年記念ガラ」(仮称)  
9月1日(土)〈大ホール〉
  - オルガン・リサイタル  
9月22日(土)〈小ホール〉
  - グランドオペラ共同制作「アイーダ」  
10月20日(土)・21日(日)〈大ホール〉
  - 上野水香プロデュース「Jewels from Mizuka II」  
11月17日(土)〈大ホール〉
  - 5 Rooms II -けはいの純度  
12月17日(月)~2019年1月19日(土) (予定)〈ギャラリー〉
  - オルガン・クリスマスコンサート  
12月23日(日・祝)〈小ホール〉
  - ファンタスティック・ガラコンサート2018  
12月29日(土)〈大ホール〉
- 他



小ホールのオルガン

©Hiroshi Togo

5つの展示室を生かし、ユニークな世界を切り開く気鋭の5人の作家たちを紹介するグループ展「5 Rooms -けはいの純度」、クリスマスにオルガン音楽を楽しむ「オルガン・クリスマスコンサート」、年末恒例の「ファンタスティック・ガラコンサート2018」を開催します。2018年も県民ホールでさまざまなプログラムをお楽しみください。



## グランドオペラ共同制作 ヴェルディ作曲 オペラ「アイーダ」

神奈川県民ホール



アンドレア・バッティストーニ

イタリア・オペラ最大の巨匠ヴェルディが作曲した「アイーダ」。サッカードイツにはお馴染みの「凱旋行進曲」や、ファンにはお馴染みの「凱旋行進曲」や、アイーダが敵国の將軍ラダメスへの愛と祖国への複雑な思いを歌うアリア「勝てて帰れ」など聴きどころに満ち、世界中で愛されているオペラです。

今回の公演では、ローマ歌劇場がカラカラ浴場遺跡の野外公演でも上演してきたスケール感たっぷりの舞台を、イタリアと日本の劇場が共同で新制作します。イタリア・オペラの醍醐味をご堪能いただけること間違いありません！

指揮は、若くしてミラノ・スカラ座や

バイエルン国立歌劇場など名だたる歌劇場でタクトを執り世界を魅了するアンドレア・バッティストーニ。アイーダ役はヴェローナ音楽祭で同役を歌い絶賛されたモニカ・ザネッティンと、日本が誇る21世紀の国際的プリマモ下美穂子。ラダメス役には日本を代表するテノール福井敬と西村悟、アムネリス役にはメゾソプラノの清水華澄とサーニャ・アナスタシアアというこの上ない布陣。雄大な旋律の影で絡み合う男女の想いを、情熱的に繊細に歌い上げます。管弦楽はバッティストーニとの厚い信頼関係で結ばれる東京フィルハーモニー交響楽団が務め、大迫力の合唱とバレエがいつそう華やかに舞台を彩ります。

- 2018年10月20日(土)・10月21日(日)〈大ホール〉  
演出:ジュリオ・チャバッティ  
原演出:マウリツィオ・ディ・マッティア  
指揮:アンドレア・バッティストーニ  
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団  
出演(20日/21日)  
アイーダ:モニカ・ザネッティン/木下美穂子  
ラダメス:福井敬/西村悟  
アムネリス:清水華澄/サーニャ・アナスタシア  
アモナズロ:堀内康雄/上江隼人  
ランフィス:妻屋秀和/斉木健詞  
国王:ジョン・ハオ/清水那由太  
巫女:針生美智子/松井敦子 伝令:城宏憲/菅野敦  
合唱:二期会合唱団  
全席指定 \$16000円~学生2000円(予定)  
\*4月28日(土)KAme先行 5月12日(土)一般発売

# KAAT神奈川芸術劇場 2018年ラインナップ

KAAT神奈川芸術劇場

## 演劇、ダンス、エキシビション… KAATの挑戦にご注目!

2月7日KAAT神奈川芸術劇場にて、2018年度のラインナップが発表されました! 今回は報道関係者に加え、K A M e会員から観覧希望者約30名にも立ち会っていただき、期待感高まる中で発表となりました。

白井晃芸術監督の下「舞台芸術の先鋭性を担う劇場」をめざすKAAT。今年も注目公演が目白押しです。

まずは白井晃芸術監督が演出する作品をチェック。4月にはアイルランド・ダブリン生まれの劇作家エンダ・ウォルシュの戯曲「パリーターク」の本邦初演、9月はホールでレイ・ブラッドベリの傑作SF小説の「華氏451度」を長

塚圭史の上演台本で舞台化。1月には、2014年に首藤康之、中村恩恵らと初演した「出口なし」をスタジオでのリクリエーションも。

また、サンブルの松井周、地点の三浦基、杉原邦生など若き演出家たちもKAATプロデュースで次々登場。長塚圭史はホールでの新作、まつもと芸術館との共同製作による串田和美の新作、ロームシアター京都と穂の国とよはし芸術劇場との共同による木ノ下歌舞伎の新作、と「新たな角度」が創造の世界を広げていきます。

すっかり馴染みとなった「KAATキッズ・プログラム」。この夏も真剣勝負で上質な作品を提供します。今年の新作

は、カナダの演出家による「グレーテルとヘンゼル」の日本人キャスト版での初演のほか、昨年好評を博した「不思議の国のアリス」の再演、海外からも人気の作品がやってきます。どうぞご期待ください。

この他、劇場が仕掛ける展覧会「KAAT EXHIBITION」では、映像作家さわひらきの展示を軸に、ダンサー、島地保武のディレクションによるパフォーマンスを展開。「KAAT DANCE SERIES」では、北村明子、伊藤郁女・森山未來による新作の上演と、3年に一度のフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」との共催によるフリンクからの招聘2作品もお楽しみください。

- 4月 ●KAAT×世田谷パブリックシアター 白井晃 演出「パリーターク」
- 5月 ●KAAT×サンブル 松井周 作・演出「グッド・デス・バイプレーション考」
- 6月 ●KAAT×地点 松原俊太郎 作/三浦基 演出「山山」
- 7月 ●KAATキッズ・プログラム2018  
森山開次 演出・振付「不思議の国のアリス」
- 8月 ●KAATキッズ・プログラム2018  
ジェルヴェ・ゴドル 演出「グレーテルとヘンゼル」  
「ホワイト WHITE」(スコットランド)  
「ニュー オーナー NEW OWNER」(オーストラリア)
- 9月 ●KAATプロデュース  
白井晃 演出/長塚圭史 上演台本「華氏451度」  
●KAAT DANCE SERIES 2018×  
Dance Dance Dance @YOKOHAMA 2018  
バレエ・ロレーヌ公演(フランス)  
マチュラン・ボルズ公演(フランス)  
●ウースター・グループ「タウンホール事件」(USA)
- 10月 ●KAAT DANCE SERIES 2018  
「A O SHOW」(ベトナム)  
北村明子 演出「Cross Transit 2」(仮)
- 11月 ●KAATプロデュース 長塚圭史 演出「セールスマンの死」  
●KAAT DANCE SERIES 2018 伊藤郁女・森山未來「新作」  
●KAAT EXHIBITION 2018「潜像」  
さわひらき展「潜像の語り手」  
島地保武「新作」パフォーマンス  
●三宅純コンサート「The here and after」
- 12月 ●KAATプロデュース 杉原邦生 演出「オイディプス王」
- 2019年1月  
●KAATプロデュース 白井晃 演出「出口なし」  
●KAAT×まつもと市民芸術館 串田和美 演出「新作」
- 2019年2月  
●TPAM—国際舞台芸術ミーティング in 横浜2019
- 2019年3月  
●KAAT×ロームシアター京都×穂の国とよはし芸術劇場  
補綴・監修 木ノ下裕一/上演台本・演出・音楽 糸井幸之介  
木ノ下歌舞伎「糸井版 摂州合邦辻」(仮)

※上記は、2018年2月7日制作発表時点での情報です。  
最新情報は当HPで随時お知らせいたします。



### KAATの目指す舞台芸術を言葉で読み解く 季刊誌「ANGLE」スタート!

2018年4月創刊(年4回発行) \*パイロット版0号 KAAT他で配布中

KAAT神奈川芸術劇場は舞台芸術の先鋭性を担う劇場として、多彩な「ANGLE」を発信していきます。時には誰もが驚くような冒険や無茶にも挑戦します。なぜなら、それができるのはKAATだからです。みなさんもKAATで「表現」と出会ってください。

KAAT神奈川芸術劇場芸術監督 白井晃



## 音楽の小箱

# コンサートホールの形

知れば、  
知るほど、  
好きになる

コンサートホールの歴史は比較的新しく、18世紀後半から始まり、大規模なオーケストラが登場した19世紀後半には今日まで「理想」とされるウィーン楽友協会大ホール(1870年)が建設されました。これらは「シューボックス(靴の箱)型」という長方形の短辺の一方に舞台を置き、客席を舞台とほぼ平行に並べた直方体の形状が特徴です。公立施設として日本初の音楽専用ホール(1954年開館)である県立音楽堂もシューボックス型です。

ホールの良い響きを作る要素に「残響時間」が知られていますが、舞台からの直接音のすぐあとに発生する側壁からの「反射音(初期反射音)」は

美しい響きには欠かせません。シューボックス型では、この反射音を豊かに客席全体に届けることができますが、左右幅を広くできないために客席数が限られます。

これに対し、1963年に完成したベルリン・フィルハーモニーホールをはじめ、80年代後半からは日本でも建設されたコンサートホールに「ヴィンヤード(ぶどうの段々畑)型」があります(「ヴィンヤード型」といえばピンと来る方もいるかもしれません)。舞台を取り巻くように客席を配置し、2000席以上の収容が可能です。ただし、豊かな反射音を得るためには、段差を設けた複数のブロックに分けて、配

置された客席の壁面を利用したり、天井の反射板を設置するなど、複雑な音響設計が必要となってきます。

近年、コンピュータによって音量や音響分布の質まで予測可能になり、斬新な形状のホールが誕生しています。

昨年ベルリンに完成したピエール・ブレーズ・ザールは、四角いホールの中心に舞台を置き、その回りに客席を楕円形状に配置し、シューボックス型の形状とヴィンヤード型の客席の両者を生かした形です。

これからも様々な形のコンサートホールがつけられ、人々を感動に誘ってくれることでしょう。

参考文献: 永田音響設計News 98-6号1998年、News 17-04 (通巻352号)2017年

## 楽器ミュージアム

# 尺八

江戸時代、禅宗の一派、<sup>ふけしゅう</sup>普化宗の<sup>こむそう</sup>虚無僧と呼ばれる僧たちは、袈裟をかけ深編笠をかぶり「尺八」を吹いて、諸国を脚行しました。

虚無僧にとって尺八は楽器ではなく法器。尺八を奏することは、座禅に代わる修行であり、座禅で息を整えるように、管に息を吹き込む内省的なものだったそうです。明治時代になり、普化宗が廃宗となると尺八は一般に広まり、三味線や箏との合奏や民謡の伴奏などで盛んに演奏されるようになりました。

尺八は、<sup>またけ</sup>真竹を切り出したもので、標準の長さは名前の由来である1尺8寸(約54.5cm)。指孔は表に四つ、裏の一つで、指の開閉で五つの音

を出し\*、さらに指孔を半開きにした<sup>るたくち</sup>り、吹き込む息の強さや角度を変えて他の音を出します。息を吹き込む<sup>るたくち</sup>歌口が他の管楽器より大きいのが尺八の特徴の一つで、息が自然にもれるくらいに唇を薄く開き、管の中と外に分かれるように息を吹きます。

歌口への息の向きや強弱の変化で風が吹き抜けるような音を出す「ムライキ」、二つの指孔を交互に開閉する指づかいでふるえるような表現をつくる「コロコロ」「カラカラ」、首を振って一音の高さ、強弱、音質等をかえる「ユリ」など、尺八独特の奏法を耳にしたことのある方も多いのではないのでしょうか。尺八演奏家、藤原道山氏は、この「息・指・首の三



標準の1尺8寸の他、高い音が出る1尺程度の短いものから音の低い3尺近いものまで様々な長さがあります

つの技のコンビネーションで音楽をつくりあげていく」と語っています。

「首振り三年コロ八年」といわれるほど、人の胸にしみ入る演奏ができるまでに鍛錬を要する尺八ですが、繊細なニュアンスを豊かに表現するその奥深い魅力で、今日では海外にもたくさんの演奏者がいるほど広く浸透し、邦楽はもちろんジャズやポップス、現代音楽など、ジャンルを越えて活躍する楽器になっています。

\*長さが1尺8寸の場合はレ・ファ・ソ・ラ・ドの5音



イラスト:遠藤裕喜奈

## ジュゼッペ・ヴェルディ 「椿姫」

1843年、オペラ「ナブッコ」は記録的なヒット作となり、ジュゼッペ・ヴェルディは富と名声、さらに、その後の人生の伴侶となる女性を手に入れます。ヒロインを演じたソプラノ歌手ジュゼッピーナ・ストレポーニです。

1849年、ヴェルディはジュゼッピーナと共にパルマ近郊の故郷ブッセートに戻り、新たな生活を始めます。しかし、そこには彼が望んだ田舎での心休まる生活はありませんでした。正式に結婚していない二人、特に歌手であるジュゼッピーナに対する村人たちの眼差しは冷たいものでした。当時は女優や歌手を高級娼婦と同じに見る偏見が残っており、二人は村八分のような扱いを受けます。結局故郷から逃れ、パリで暮らすことを選びます。

そんな折、パリで二人はベストセラーをもとにした芝居を観劇します。それが「椿姫」です。高級娼婦のヴィオレッタはパリ社交界の華。そんな彼女に首ったけの青年アルフレード。彼の純真さに心撃たれ、彼女は虚飾に満ちたパリを捨て、田舎での二人きりの生活を選びます。しかし、うぶな息子が娼婦に騙されていると信じる父親

が別れを迫ります。父親はヴィオレッタに会って彼女の真心を理解しますが、アルフレードの妹の縁談に差し支えがあるので別れてほしいと懇願。悩んだ末にヴィオレッタはそれを受け入れるのです。その後、彼女は病いに蝕まれ、死の床でアルフレードとの再会だけを支えに命を永らえています。やっとなんとその父親が現れますが時遅く、皆が見守る中ヴィオレッタは息を引き取るのでした。

まるでジュゼッピーナとヴェルディの物語のようです。この芝居を見たヴェルディは、1年も満たない1853年にオペラ化し初演します。今ではヴェルディの代表作の一つとなりました。

1859年、ヴェルディとジュゼッピーナは正式に結婚し、今は「音楽家のための憩いの家」\*の礼拝堂に二人並んで埋葬されています。

ジュゼッペ・ヴェルディ Giuseppe Verdi (1813-1901)

19世紀イタリアを代表する作曲家。「歌劇王」と呼ばれる。代表作は、「リゴレット」、「椿姫」(1853年)、「運命の力」(62年)、「アイーダ」(オペラ)「オテロ」(87年)など。

\*音楽家のための憩いの家:ヴェルディが私財をなげうって設立した引退した音楽家のための老人ホーム。現在でも50名以上の音楽家が暮らしている。

# 山本理頭の 街は 舞台だ

第12回

コミュニティの中心に小学校がある。  
**小学校**  
(横浜市)



本町小学校、写真左が増築された校舎

\*近隣住区：アメリカの社会・教育運動家で地域計画研究者のCAベリーによって1924年に提唱された住居地域の構成単位。小学校を中心とした人口8000~1万人程度の住宅地域。市街地を計画的に小分割して、コミュニティの再生を図る。  
\*オープンスクール：当時都立大学の教授だった建築計画学者・長倉康彦の考え方で、地域に開かれた学校という意味。

小学校は地域社会の中心である。運動会には住民たちが家族で集い、親子何代にもわたり同じ校舎で過ごし、地域共通の歴史を育んできた。それは近代化の一つの理念でもあったのだ。「近隣住区」\*理論

である。20世紀の都市計画において、小学校区を一つのコミュニティ単位として考え、そこに住宅や公共施設を計画的に配置することが近隣住区の基本であった。

い多くの小学校が周辺環境の激変に苦しめられている。経済的利潤を最優先する都市開発のために、近隣住区というコミュニティ理論が成り立たなくなっているからである。横浜市中区にある本町小学校は1905年設立の伝統校で、1983年に竣工したオープンスクール\*の理念を先取りした先進学校でもある。

企画・監修：山本理頭（建築家）



©Jake Waltersm

1945年生まれ。71年、東京藝術大学大学院美術研究科建築専攻修了。東京大学生産技術研究所原研室生。73年、株式会社山本理頭設計工場を設立。2007年、横浜国立大学大学院教授に就任（11年。17年、現在、横浜国立大学大学院客員教授。

しかし、その後近隣のみならず、とみらい21地区に高層マンションが林立し、想定以上に人口が増加し、教室数が足りなくなってきた。新校舎を増築し、オープンスクールの理念も見直しを余儀なくされる。振り回されるのは先生たちである。2020年には新市庁舎が近くにある。高層マンションもできる。最早、限界なのである。ということでも新たに「みなとみらい本町小学校」が本年4月に開校する。10年限定だそう。10年？10年で自分の学校がなくなったら子どもたちはどう思うだろう。未来に対する何の理念もなく、デイベロツパーに高層マンションの建設を許可する。人口が増えちゃった。じゃあ学校をつくらなくちゃ。コミュニティという関係が希薄になってしまっているのだ。コミュニティとは住人同士の信頼関係のことである。その中心に小学校がある。それが希薄になってしまった地域に対して、学校は子どもたちを護るために何ができるのか。地域から自らを開き出すような学校になってしまっただとしたりそれは違うと思う。小学校は子どもたちが6年間共同生活する場所であると同時に、近隣の人びとと共に、コミュニティをつくる役割を担っているのである。学校という敷地の内側だけではなくて地域社会全体との関係を設計する必要があるのでと思う。学校は子どもたち、そして地域社会の人びとの記憶が刻まれる場所なのである。

子どもたちが歌い継ぐ漁師町の伝統  
子ども木遣りきや

(小田原市浜町／山王神社／5月)



揃いの祭り装束での子ども木遣りの奉納



子ども木遣りは、毎年5月4、5日に小田原の山王神社の例大祭で奉納されます。ねじり鉢巻、襷たすきがけの揃いの祭り装束で、地元の小学生たちが木遣りを歌うのです。木遣りとは、元々は仕事唄の一つで、大木などを曳く時に息を合わせるための掛け声が始まりだとされ、それが時代の流れと共に唄へと変化したといわれています。小田原の木遣りは浜木遣りといわれる特殊なもので、漁師たちが漁の時に歌ったものです。

小田原では多くの祭りで神輿みこしの巡行時に担ぎ手が浜木遣りを歌います。中でも浜町の山王神社の「山王原大漁木遣唄」は、市の無形民俗文化財に指定されており、漁業に従事するときの仕事唄であると同時に婚礼や祭礼などの儀式唄を兼ねるもので、全国でも非常に珍しい例です。それを子どもたちが歌い継いでいるのは、さらに希少かつ貴重な伝統なのです。

監修…神奈川県民俗芸能保存協会会長 石井一躬  
協力…小田原市山王原大漁木遣唄保存会、小田原市写真提供…小田原市山王原大漁木遣唄保存会

住所：神奈川県小田原市浜町4-30-15 山王神社  
交通：「小田原」駅下車 徒歩15分  
日時：2018年5月4、5日  
お問合せ：小田原市文化財課 (0465-33-1717)

●同時期(4月)開催のその他の祭り

鶴見の田祭り(横浜市鶴見区 鶴見神社／4月29日)  
五所宮囃子(足柄上郡中井町／五所八幡宮／4月29日)

more! カナガワ

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

定期演奏会みなとみらいシリーズ第338回

2018年4月7日(土) 14:00 横浜みなとみらいホール  
指揮：川瀬賢太郎(常任指揮者) メゾソプラノ：福原寿美枝  
パーンスタイン/政治的序曲「スラヴァ!」、ウエストサイド・ストーリーより  
"シンフォニック・ダンス"、交響曲第1番「エレミア」  
全席指定 S 6000円 A 4500円 B 3000円 ユース(25歳以下)当日のみ 1000円  
神奈川フィル・チケットサービス 045-226-5107 (平日10:00-18:00)  
www.kanaphil.or.jp/ @kanagawaphil facebook.com/kanaphil

神奈川近代文学館

特別展「生誕140年 与謝野晶子展 こよひ逢ふ人みなうつくしき」

2018年3月17日(土)～5月13日(日)  
休館日：月曜日(4月30日は開館) 開館時間：9:30-17:00(入館は16:30まで)  
1901年、第一歌集『みだれ髪』で新しい詩歌の時代を切り拓いた歌人・与謝野晶子(1878～1942)の作品と生涯を貴重資料で紹介。観覧料：一般600円、65歳以上・20歳未満および学生300円、高校生100円、中学生以下は無料  
TEL.045-622-6666 www.kanabun.or.jp

神奈川県立近代美術館 葉山

①「白寿記念 堀文子展」

[同時開催]コレクション展「冬の旅、春の声」  
開催中～2018年3月25日(日)まで

②企画展「ブルーノムナーリ こどもの心をもちつづけるということ」

[同時開催]コレクション展「抽象の悦び」(いずれも予定)  
2018年4月7日(土)～6月10日(日)  
休館日：月曜日(祝日は開館) 開館時間：9:30-17:00(入館は16:30まで)  
TEL.046-875-2800 www.moma.pref.kanagawa.jp

神奈川県文化課

神奈川文化プログラム認証制度の活用を!

県では、文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す事業・活動を「神奈川文化プログラム」として認証しています。認証された事業・活動は、県の様々な媒体を使って積極的に広報していきます。詳しくは、神奈川県ホームページをご覧ください。  
www.pref.kanagawa.jp/cnt/f537313/  
文化課マガル推進グループ 045-210-3806



## My Roots My Favorites

藤原道山

(尺八演奏家)



パイオニアであり  
チャレンジャーでありたい。

私は尺八演奏家ですが、自分のルーツと言える人に、まず箏演奏家の宮城道雄が挙げられます。祖母と母が家で箏を教えていて、祖母は晩年の宮城道雄に師事していたので縁を感じていたと同時に、家にある宮城道雄のレコードを繰り返し聴き、身近に感じていました。彼が新しいことに次々と取り組むパイオニア、チャレンジャーであるところに憧れます。私は小学五年生から尺八を始め、中学生で山本邦山先生に出会いました。邦山先生の活動もまさにチャレンジャー。先生から叱られたことはほとんどなくて自由にさせてもらいましたが、それでも「どこかに柵はある」という放牧状態でした。藝大へは尺八を学ぶだけではなく、いろいろな音楽を知りたいという思いから進学しました。管弦楽法や対位法などの洋楽の授業も受け、出会った多くの友人と今でも交流は続いています。

演奏活動を始めてからは、おもしろそうな仕事はなんでも受けるようにしています。求められる以上のものを残していく気持ちで、また、関わることで少しでもおもしろくなればと願いながらさまざまなジャンル

の方と仕事をしています。そこでは、突発的に出てくる意外なおもしろさというのがありますが、自分でこういうことをしたいと意識しているからこそこの表現ができるのだ、と思えるのが楽しい。また、毎回同じことができるようになりたいし、毎回違うこともできるようにもなりたいですね。

最近は教えることに力を注いでいます。「技術」を教えることがなにより大事と思っています。秘技なんて実はたいしたことではなくて、気づいているかいないかの差なんです。聴く耳がありそれを再現できる人だけがその技を習得できるということ、それが秘技だと思うんです。何十回、何百回聴いても新しい発見がある、お客さんにそういう風を感じてもらえるような演奏家になってもらいたいですし、私自身もそうありたいと思っています。(聞き手・文:結城美穂子)

藤原道山 Douzan Fujiwara

2001年CDデビュー。様々な舞台音楽を手掛ける一方、「古武道」「藤原道山×SINSKE」など多彩な演奏活動を全国で展開。現在、NHK Eテレ「にほんごであそぼ」にレギュラー出演中。東京藝術大学講師や講演会講師として後進の育成にも力を注ぐ。

\*8月23日(木)神奈川県立音楽堂アフタヌーン・コンサートに出演予定。

# REVIEW

## 神奈川芸術文化財団 芸術監督プロジェクト 「ミュージック・クロスロード」

2018年1月20日(土) 神奈川県立音楽堂

音楽監督:一柳 慧 空間監修:白井 晃 映像ディレクション:須藤崇規

出演:杉山洋一(指揮) 上野通明(チェロ) 一柳 慧(ピアノ) 平田紀子/寺井結子/中島裕康(箏) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

[曲目] 森 円花:音のアトリウムⅢ~独奏チェロとオーケストラのための~ (2018)

一柳 慧:ピアノ協奏曲第6番「禅-ZEN」(2016)

山本和智:3人の箏奏者と室内オーケストラのための「散乱系」(2015/2017)



©青柳 聡

神奈川芸術文化財団芸術総監督の一柳慧と、KAATの白井晃芸術監督が協働する「芸術監督プロジェクト」。しかし世代も違い、異なるジャンルでそれぞれ表現の美学を究めてきた二人。コラボといっても安易にはできません。苦心の末、3世代の作曲家による個性の際立つ協奏曲を一柳がプログラミング、その演奏空間や「鑑賞体験」そのものを白井が演出する形に。ホワイエでは楽譜を図案化したビデオインスタレーション、客席の壁や天井には、照明や映像作家須藤崇規による映像が投影され、木のホールが異空間になりました。アーティスト対アーティストの対話で、「互いの共有点、違いを手探りし、楽しみながら」(一柳)進むプロジェクト。お客さまにもそのワクワク感が伝わっていたら幸いです。

### お客様の声

寒くもないのに全身がゾクゾクした。(30代女性)

今までにない空間で音を楽しむことができ新鮮。  
(60代女性)

従来の音、聴きなれた音以外の無限の広がりを体感し、新鮮かつ感動的でした。(80代女性)

「散乱」というより「伽藍」。(40代男性)

ホール全体が楽器となる貴重な体験。(50代)

新しいやり方、共鳴の素晴らしさ。トークも聴けて内容が豊富。(70代女性)

### 公益財団法人神奈川芸術文化財団をご支援いただいている方々

公益財団法人神奈川芸術文化財団では、賛助会員制度を始めとしたさまざまなご支援の仕組みを通じて、広く皆さまからご寄附・お力添えをいただいております。

#### 公益財団法人神奈川芸術文化財団 賛助会員

法人賛助会員 株式会社アクトエンジニアリング/株式会社浅岡装飾/アサヒビール株式会社/アズビル株式会社/学校法人岩崎学園/株式会社ヴォートル/株式会社エス・シー・アライアンス/株式会社NHKアート/株式会社勝利庵/一般財団法人神奈川県教育福祉振興会/公益財団法人神奈川県結核予防会/神奈川県信用保証協会/株式会社神奈川孔文社/株式会社神奈川保健事業社/神谷コーポレーション株式会社/カヤバシステムマシナリー株式会社/川崎北ロータリークラブ/川本工業株式会社/かをり商事株式会社/株式会社共栄社/株式会社ケイエスピー/株式会社KSP/株式会社合同通信/コトブキシーティング株式会社/株式会社サンナイオートメーション/株式会社シグマコミュニケーションズ/株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局/株式会社清光社/月島機械株式会社/株式会社テレビ神奈川/東工株式会社/ナイス株式会社/株式会社日建設計/日産自動車株式会社/日生商工株式会社/日総ブレイン株式会社/株式会社野毛印刷社/バナソニックESエンジニアリング株式会社/平安堂薬局/株式会社ホテル、ニューグランド/一般社団法人本牧関連産業振興協会/丸茂電機株式会社/三沢電機株式会社/森平舞台機構株式会社/ヤマハサウンドシステム株式会社/株式会社有隣堂/株式会社豊商會/株式会社ユニコーン/株式会社横浜アーチスト/横浜新都市センター株式会社/横浜信用金庫/弁護士法人横浜パートナー法律事務所/横浜ビルシステム株式会社/株式会社ワイイーシーソリューションズ(匿名:3社)

永年個人賛助会員 川村恒明 個人賛助会員 味田健一/岩間良孝/岡田博子/黒瀬博晴/小山明枝/嶋田昌子/高岡俊之/橋本尚子/藤原靖也/三宅浩二(匿名:4名)

#### 協賛・協力

能舞台協賛 ナイス株式会社

協力 神奈川総合設備株式会社/神奈川ヨト自動車株式会社/崎陽軒/株式会社東芝/株式会社野毛印刷社/株式会社富士住建/三菱地所株式会社

(敬称略 2018年2月7日現在)

ご寄附・ご協賛・ご協力のお申込み・お問合せ: 本部経営企画課 045-633-3760 [www.kanagawa-arts.or.jp/support/](http://www.kanagawa-arts.or.jp/support/)

# 劇場の達人

「アンコールの曲名が知りたい！」

え・ユキナ



**Kame** かながわメンバーズ 登録無料!  
KANAGAWA members メルマガ無料配信  
チケットの先行予約が可能  
登録は WEBで! [www.kanagawa-arts.or.jp/kame](http://www.kanagawa-arts.or.jp/kame)

神奈川芸術プレスはここにあります。  
神奈川県内の主な公共施設の情報コーナー、首都圏の公共ホール・公立図書館・博物館・書店・銀行等に配架しております。  
WEBでも読めます! [www.artspress.jp](http://www.artspress.jp)

MAGCUL 神奈川県発、文化発信ポータルサイト  
MAGCUL マグカル ドット ネット  
MAGCUL.NET

しあわせな時と場所を

私たちは家づくりを通して、  
ご家族の「しあわせな時と場所」を応援します。



**完全フル装備の家**® 株式会社 富士住建  
Fujijuken

関東の一都六県に21のショールームがあります。TEL:0120-43-2210 営業時間:午前9時～午後7時(但し水・木曜日は午後4時まで)・年中無休

編集後記 節分、雛祭と過ぎ、光の春到来。梅の花にはメジロ。間もなく桜の開花も。そんな中、次々発表される新年度のラインナップをうきうきと手帳に書き込む。それも春の楽しみです。(亀子) 春は学校、職場などで、新たな出会いの生まれる季節。そして劇場では、新たな感動との出会いが待っています。(倉)

Vol.141 (通巻145号) 2018年3月15日発行(奇数月15日発行) TEL:045-663-3711 FAX:045-663-3714 発行:公益財団法人神奈川芸術文化財団 企画:制作:公益財団法人神奈川芸術文化財団 / MOJOWORK【禁無断複製・複写】無料配布